

さいたま市立植水小学校



学校だより

～創立136周年

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Webページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail uemizu-e@saitama-city.ed.jp

令和6年度 冬休み直前号 令和6年12月24日 発行

自信の芽を育てる

さいたま市立植水小学校
教頭 古川 寛

12月に入って「サンタが街にやってくる」という歌の1年生のかわいらしい声が職員室まで響いていました。休みの日に出かけると、クリスマスの雰囲気と街の賑わいに何か、心せわしく感じてしまうのは私だけでしょうか。この時期は、「一年を振り返って..」とか「来年は..」などといった話が多くなるころです。実際に職員室で職員が「今年は、〇〇をがんばりました。」「3学期は、〇〇をがんばります。」等、子どもたちが書いた振り返りのプリントに目を通して思い出しました。私は家庭で「今年は俺にもサンタ来るのかなあ」と聞いたら「あなたの一年を振り返ってみれば」と言われ、何も言えなくなったのを思い出しました。。

夏休み直前号にも書きましたが、私が植水小に着任して今年で3年目となります。バイパスから水判土の交差点を左折してコンビニの信号をまた左折して出勤するという生活が今では、当たり前となっています。日頃から植水っ子を見ていて感じることがあります。それは、一人ひとりにもっと「自信」をもってほしいと思っています。「自信」をもつためには成功体験が欠かせません。大きな成功体験というわけではなく、日々の学校生活の中の些細な成功でいいと思っています。例えば、計算カードを早く終えることができた、縄跳びを練習していたら二重跳びが前よりも数回多く跳べた、書きぞめの字が前より上手に書けた等。ひょっとしたら、私たち大人にとっては些細なことに見えたとしても、子どもにとっては価値のある成功体験になると思います。価値のある成功体験にするためにも、その些細な成功を私たち大人が見逃すことなく気づいてあげることが必要です。そして、それをしっかりと認めてあげることが重要です。

日ごとに慌ただしさが増してきますが、その慌ただしさにかまけていては、子どもたちの成功体験に気づかずに過ごしてしまうかもしれません。慌ただしきこそ、子どもの話を聞き、褒め、認め、自信を与えることが大切だと考えます。

本日、子どもたちが持ち帰った通知表には、一人ひとりの成長の様子をお伝えしてあります。この2学期間でできるようになったこと、以前よりも伸びたこと、また、課題として残ってしまったことなどがあるかもしれません。その内容について、お家でも声をかけていただき、次への成功体験につなげるようにしてあげてください。

2学期間、植水小そして子どもたちを支えてくださいました保護者・地域のみなさまに深く感謝いたします。

2025年の干支は、巳年(みどし)です。一般的には十二支の「巳」ですが、より正確には乙巳(きのとみ)です。「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」という意味合いをもつ年とされているそうです。(諸説あります) どうか来年も..

「み」なさまが健康で「ど」んな時も笑顔で「し」あわせがたくさん訪れますように

